

敬和学園大学と地域社会を結ぶコミュニケーション誌

KEIWA

COLLEGE REPORT

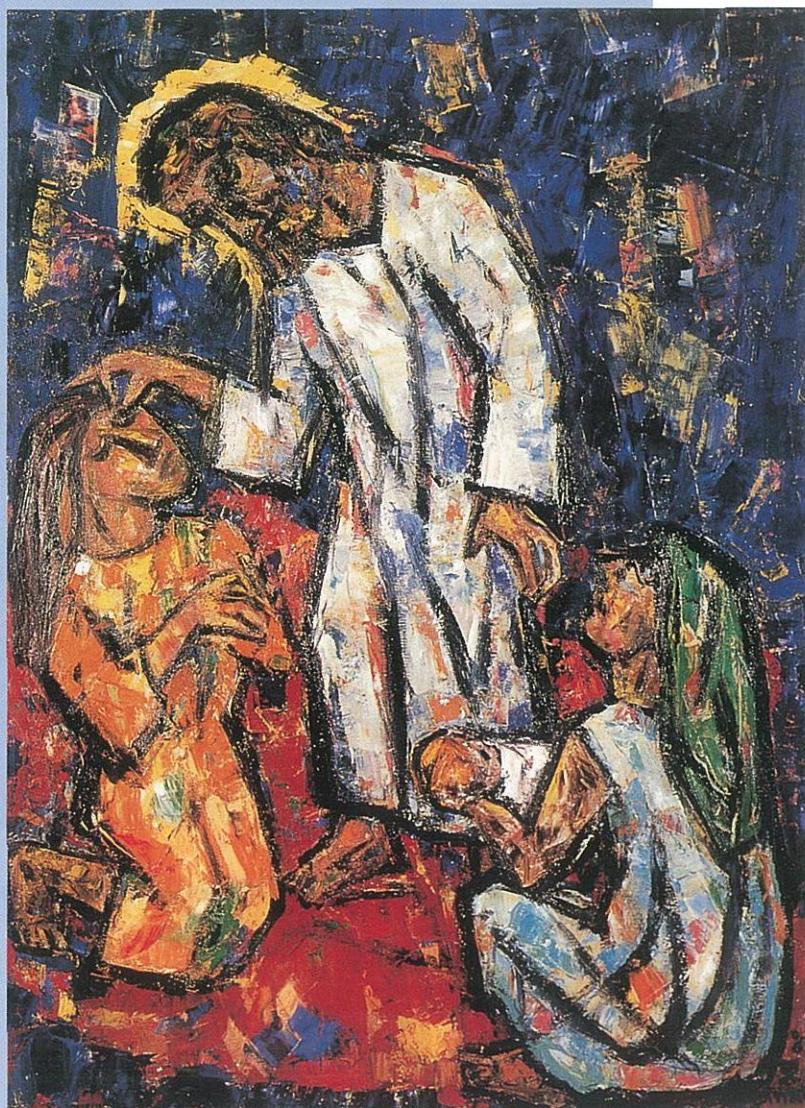
第9号

(OCTOBER 1996)

発行/敬和学園大学広報委員会

CLOSE UP 敬和の発展 北垣宗治

21世紀に向けての教育研究施設の整備について
「これまでいた」金子哲夫先生／セミ紹介／就職相談室より



本学が開学する前年度、1990年11月にアメリカ合衆国アイオワ州オレンジ・シティのノースウェスタン大学と学術協定を締結したことをきっかけに、昨年6月オレンジ・シティのドン・ヴァンダストーブ市長はじめ市会議員のご一行が新発田市を訪れ、姉妹都市となりました。

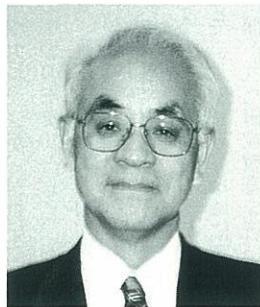
写真は、今年5月15日から22日までの日程で、新発田市から訪米した際の市長宅を訪問したときのものです。

写真最後列右からヴァンダストーブ市長、市長夫人、野村助教授、後列から二列目右から三人目が藤倉事務局長、最前列右から三人目がヴァンダウェルフ教授です。



もくじ

敬和の発展	北垣宗治	1	ゼミ紹介「私のヘミングウェイ・ゼミ」	
21世紀に向けて			サンフォード・ゴールドステイン	10
教育研究施設の整備について		2	ごくろうさまでした「金子哲夫先生」	11
就職相談室より		9	学長室だより	13



敬和の発展

学長 北垣宗治

た。この図書館は日本の首都圏の最大級のデパートメント・ストアに匹敵する容量をもち、それでもなお書架のスペースに困っていた。

敬和学園大学は開学してまだ六年目の大学である。だから一挙に英米の大学の規模をみたすことはできない。しかし、ついに関係者の努力がみのり、開学以来最大規模の建築にとりかかることになった。九億五千万円の予算でもって敬和のキャンパスに体育館と、三階建ての教室棟が増築されるのである。

この増築によって大学図書館のスペースが一挙に倍増することは大きな喜びである。どこの大学でも図書館のスペースには頭を痛めている。ハーヴィードではもはや地上上に建築する余地がなくなり、地下の図書館（ピュージー・ライブラリー）を作り、それが先程挙げたワイドナー図書館と、アンダグラデュエイト用のラモント図書館を地下で連結するといった策を講じていた。

今度の増築で私が夢見ていることがひとつある。それは天井まで届く金網つきの書架を作ることである。それにはこれまでに

大学は壮大なゴシック建築でなく、あくまで学生であり、学者であり、大学というシステムを支える教職員である。このことをまず把握しておきたい。そして、その後で、大学はやはり、建物でもあることを付け加えたい。

私は英国に留学し、ここにオックスフォードとケンブリッジを見学したとき、もっとも重要な建築物はチャペルと食堂であることを教えられた。神を礼拝することと、食べるところが、教育の場ではもっとも重視されていた。その後アメリカにも留学し、ハーヴィード大学のワイドナー図書館で研究する機会をもった。それはアメリカ第一の、したがつて多分世界一の大学図書館だっ

た。この図書館は日本でまだ図書館に帰属していないものを並べておく。その中から図書館に登録すべきものは教員の推薦によって登録するが、その他は教職員・学生諸君の利用に供することにしたい。この書架がいっぱいになったなら、敬和祭などでそれの廉価販売をすることにしたい。売上金は図書館に帰属し、新しい図書の購入費にまわす。天井まで届く書架だから、当然「はしご」が必要になるだろうが、そのはしごを寄付したいと名乗り出している人もいる。

今回の増築で可能になるもうひとつのこととは、九十分授業と六十分授業の並行形式からくる騒音を軽減できることである。六十分授業はこの新館でまとめて行なう、といつたことが可能になるからである。

新しい体育館については久島先生が詳しく述べて下さるので、私はふれない。これを機会に、敬和学園大学の教育と研究が飛躍的に前進することは確実であり、これは敬和が二十一世紀を迎えるための最大の準備となることを確信するものである。

21世紀に向けての

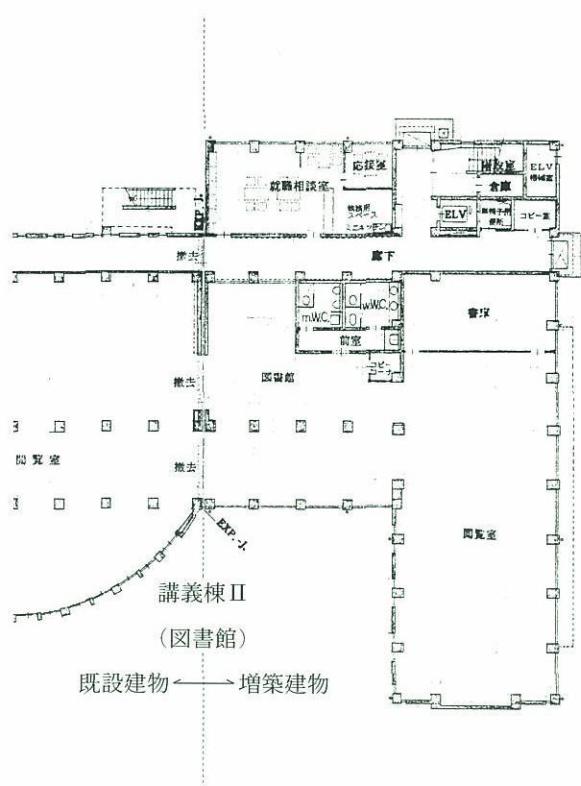
教育研究施設の整備について

アメリカのリベラルアーツカレッジは、規模の巨大さではなく、少人数教育を基本に、問題発見型人材育成をめざし、ハイクオリティの教育を行ってきたことで知られている。皮肉なことに、教養課程を解体した今になって、こうしたアメリカ型リベラルアーツカレッジが、21世紀における大学教育の1つのモデルとして、わが国マスコミでも、最近注目され始め、評価が高まりつつある。

開かれた研究教育を行い、地元の有為な若者や勉学意欲に燃える社会人教育の実績を上げるためにも、弛まぬ努力が必要である。ミニ・リベラル・ソコレッジにこち

また、リベラル・ソーシャル・シビズムとしての研究教育の実績を挙げるためには、図書館の充実も重要な課題である。自己点検の中でも、図書館の充実は将来計画の優先課題であると位置付けられてきた。さらにマル

チメディア時代を迎えて、図書館は多様なメディアの集積地であり、情報センターとならなければならぬ。



キャンパス内での体育館建設に合わせて、図書館及び教室棟の増築を行うことを決定した。この新校舎の完成によって、少人数教育に徹しつつ、多様な教育が可能になり、理想の姿に一步でも近づけることが期待される。

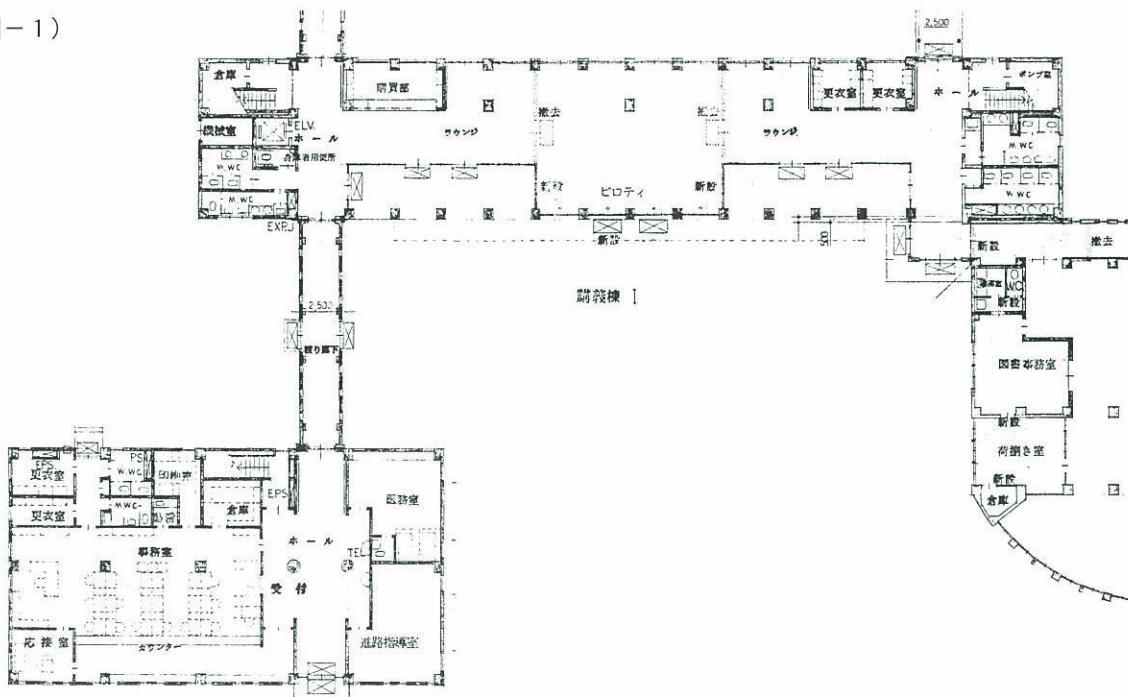
完成予想図については前号に載せられて
いるので、ここでは、設計図面にそって、
増築新校舎の具体的な配置などを見て、いき
たい。新校舎は、新発田館に接続する形の
3階建てとなる。本学の横に広がるファサード
のイメージを残しつつ、アクセントをつ
けるため、シンボルとなる時計を配した塔
屋をもつ建物となる。

1階は全て図書館となる(図-1)。新たに情報センターも構想され、図書館は現在のほぼ2倍の広さとなる予定である。就職相談室がオレンジホール側に設置され、学生諸君の利便性を考慮した設計となつてゐる。

2階と3階(図-2)には、中教室と演習室を配した。これによつて、時間割り編成に余裕ができ、学生諸君の多様な科目取得が可能になるであろう。また本学の特徴でもある国際交流とボランティアのための専用の部屋を設け、この分野の一層の充実を可能にした。

さらに栄光館1階のピロティをガラス壁で囲み、掲示板を中心的に集中し、その回りを学生ラウンジとして活用できる空間を設けた（図一一）。増築部分にはエレベーターを設置して、車椅子での移動がよりスムーズにできるよう配慮した。

(图-1)



以上が増築校舎の概要である。これによつて、敬和学園大学は、研究教育のソフト面はもとより、ハード面でも充実した大学として、地域において確固たる地歩を築く、

第1歩を踏み出すことができるであろう。

増築部分の完成は1998年4月の予定である。建設中は、学生、教職員に不便を

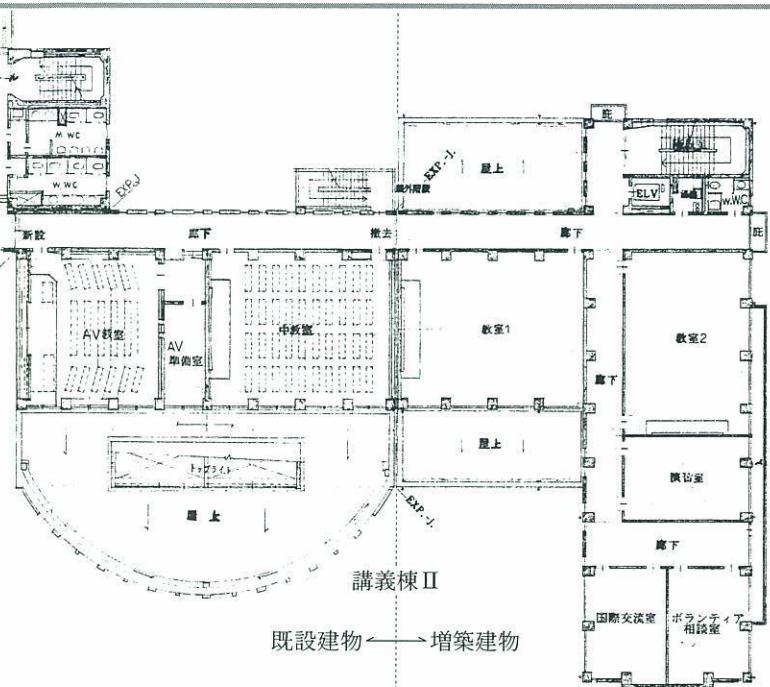
お掛けすることになるとはいえ、敬和学園大学のより良い発展への陣痛として、ご宥恕願うとともに、応援頂きたいと思ってい

る。

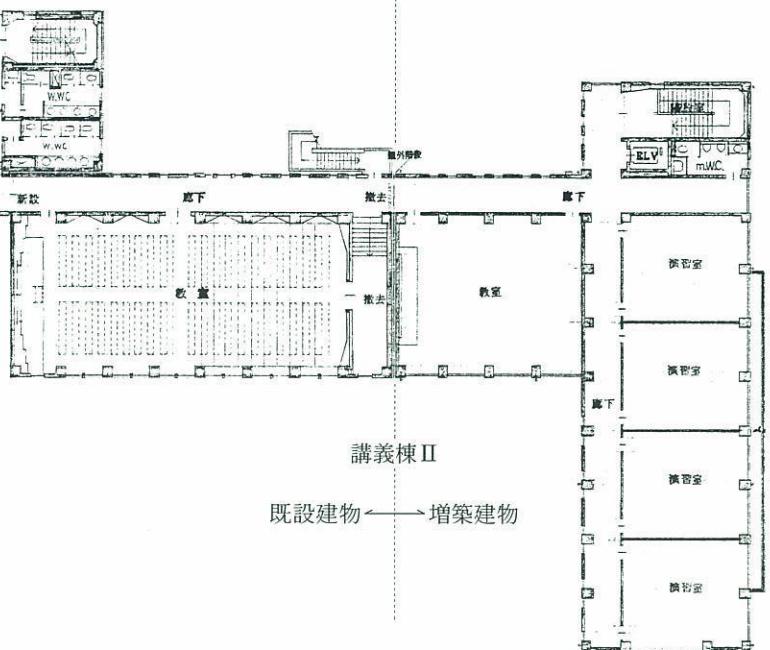
将来構想検討委員会

委員長 西沢昭夫 助教授

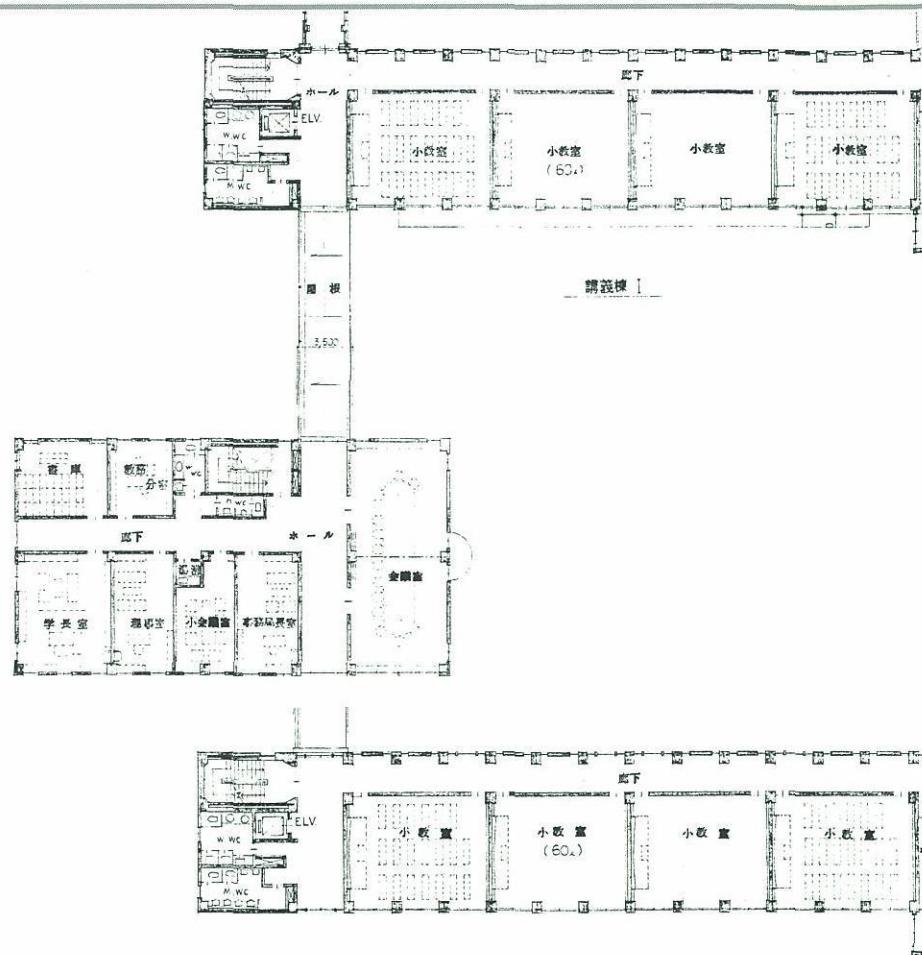
2階



3階



(図-2)



いよいよ本学にも待望の体育館が新築される。新築までの経緯と完成予想図については、すでに KEIWA COLLEGE REPORT 第8号に掲載した通りである。建設場所は完成予想図に示したように、クラブハウスの裏側のグラウンド内である。このために現在のグランドが狭くなるので、現在のテニスコートをなくしてグラウンド外に移転、増設することを予定している。

本号では、新体育館の概要について説明する。大学の体育館は正課授業、クラブ活動に必須のものであると同時に、学生、教職員全体のスポーツセンター、健康増進センター的な役割を持つものである。従って、体育館設計の基本的な考え方は、学生、教職員全体にとって使い勝手の良い体育館であること、である。そのために、できるだけ多種類のスポーツをゆとりを持って行うことのできる広いアリーナのスペースを確保することを第一に考えた。つぎは、スポーツを楽しむための基礎体力の養成、クラブ活動における体力増強トレーニング、あるいは、健康の保持増進のための体力づくり運動などをを行うための独立したトレーニングジムを確保することであった。このような考え方は、一定の建築費のなかでは難しいと思われたが、一部二階建てにして、二階部分に小アリーナをつくることにより実現された。この体育館のアリーナ部分の広さは県内の各大学の体育館の中ではトップクラスである。

次ページに一階部分と二階部分の平面図を示した。雨天時や冬季間の体育館への入

館のために、食堂棟から外玄関まで渡り廊下を設置し、校舎からもグラウンドからも入館できるようにした。渡り廊下から玄関、ここで体育館シュークに履き替えてホールへと入っていくと、右側に男女それぞれ50人用のロッカールームがある。それぞれのトイレの設備がおかかれている。一階のメインアリーナは板張りの床とし、広さは32M × 40・5Mである。ここで、予定しているコートは、バスケットボールコートが練習用コート横2面、正式コート縦1面、バーボールコートが正式コート横2面、縦1面、テニスコートが縦一面、バドミントンコートが縦6面である。天井までの高さは最高12・5Mであり、バレー、ボールの国際ルールを満たしている。また、14M × 4・5Mのステージを設置し、多方面に使用できるように配慮した。

二階にあがり、すぐ右側の部屋は9M × 9Mで50畳の広さである。この床は、板張りとし、畳を敷いた時は柔道、合気道、空手などの武道の練習場として使用する。つぎの小アリーナは23M × 13Mの広さである。こここの床は、ゴムチップ、ウレタン張りとし、入り口側半分は卓球コートあるいは武道練習場として使い、奥の半分はトレーニングジム専用として使用する予定である。また、二階の周囲にギャラリーを設けた。ステージ側では階段で一階アリーナに降りてまた階段で上ることになるが、ジョギングコースとして十分に利用できる。特に、冬季間の持久走トレーニングに大きな効果が期待できる。寒く、長い冬季間の暖房について、アリーナ壁面にパネル暖房設備を設置した。これは、館内全体のための暖房というわけではなく、休憩時に身体が冷えないように暖をとることができる暖房設備である。運動中には特に暖房は不要ないので、冬季間もこれで十分に対応できると思われる。各種スポーツに使用する設備、用具は体育館備品として準備するが、トレーニングジムを構成するトレーニングマシン群については今後の課題となる。当面は、バレーベル、ダンベルなどのトレーニング機器を使用する。しかし、デジタル表示機器の設置、トレーニングマシン群の配列、ビデオ学習設備などのための基本的な配線は確保しておき、徐々に内部設備を充実していく方針である。

この新体育館を使用することにより、男女合併の60人程度のスポーツ実習授業でも全員が十分に、各種のスポーツの練習やゲームに参加することができる。楽しみながら運動量もまた十分に確保できる。クラブ活動についても、屋内スポーツ種目を行うクラブ間でコート使用日をうまく調整すれば、トレーニングジムの使用を含めて週4～5日程度の練習日が確保できよう。1日当たりの実質的な練習時間の増加も考えると練習量は飛躍的に増加することが予想されるので、各クラブとも充実した活動を行うことができるようになる。現在、一般学生は授業以外にはほとんど体育館で運動する機会を持たないが、完成後は授業の空

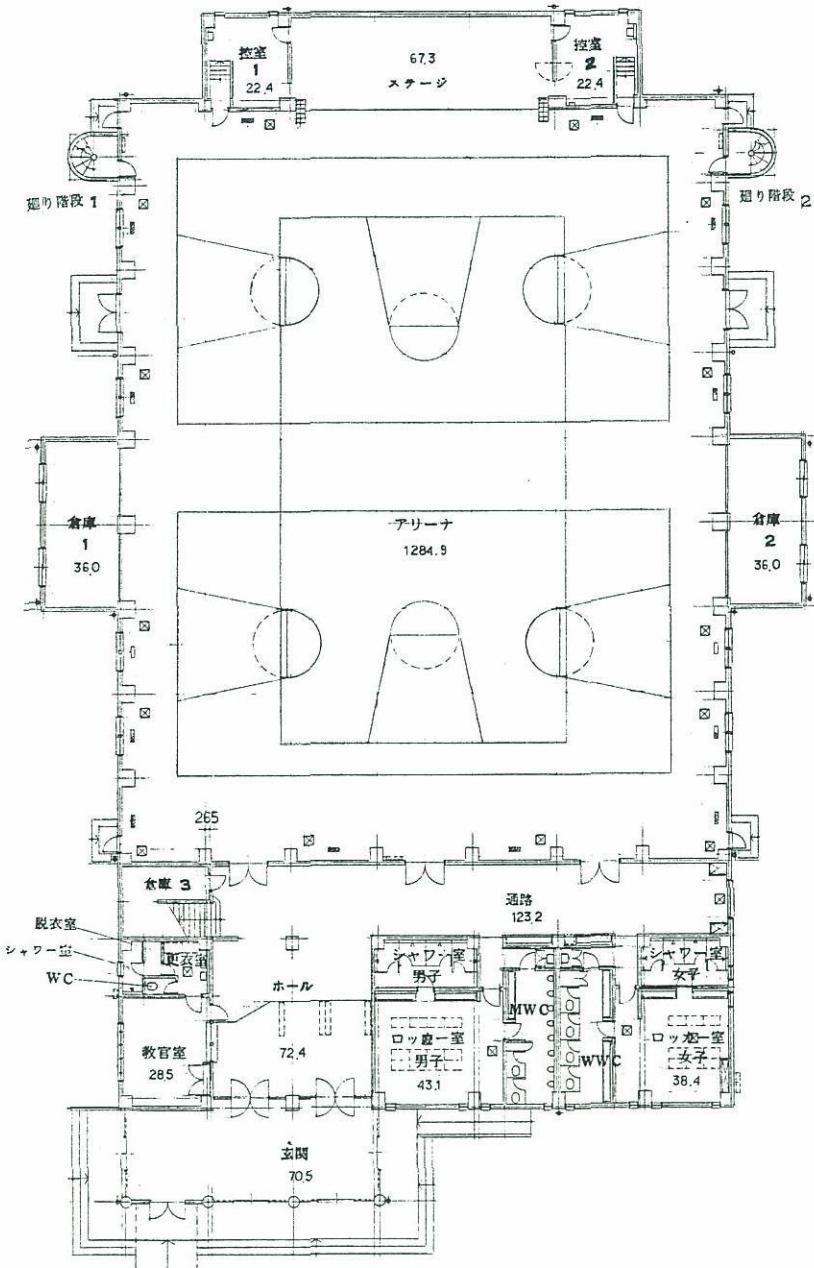
き時間に、一人でもグループでも体育館を
使用できるので、いろいろなスポーツ文化
に親しんだり、体力や健康づくりを目指し
たりと、個人個人、その時々の目的に応じ
た利用が可能である。さらに、学内外のス
ポーツ大会も実施できるので使用範囲は広
い。新体育館完成後は、是非、学生、教職

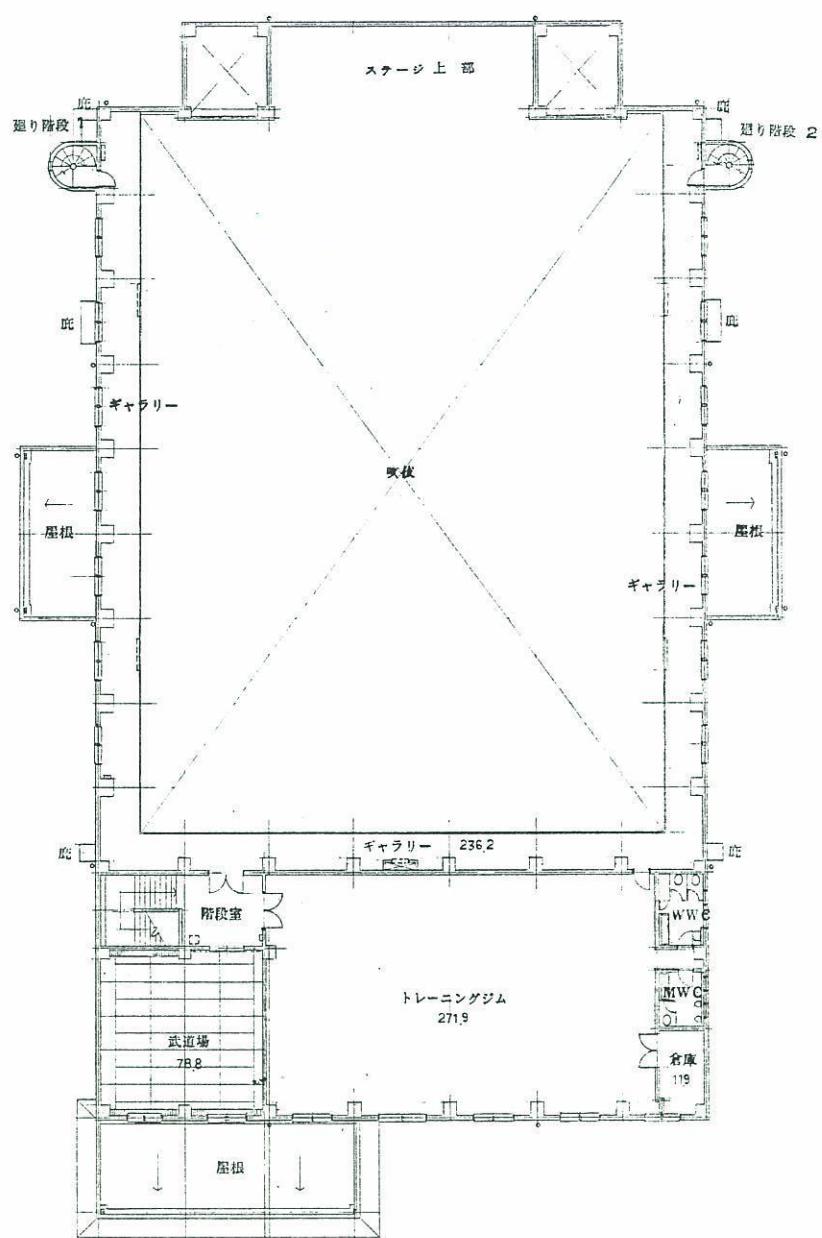
員全体で大いに利用していただき、一層活
気溢れるキャンパスにしていただくことを
期待している。

ボーット大会も実施できるので使用範囲は広
い。新体育館完成後は、是非、学生、教職

スポーツ科学 実習 担当

久島久夫 教授





(2 階)

就職相談室より

『就職戦線、波高し』

前号で、ここ数年「氷河期」とか、「超氷河期」といった社会語を生み出すほど、厳しい就職戦線が続いていると申し上げましたが、来年度は新設校の卒業生の送り出しによる卒業生の増加により、更に厳しい就職となることを覚悟しなければなりません。「就職戦線、波高し」はこれからも続くものと考えていただきたいと思います。

現在の本学での就職内定率は昨年を多少上回るペースで内定通知が学生諸君のもとに届いています。この時点で良い結果を出している学生にはある共通点があります。それは、第一に自分をしっかりとアピールできていること、第二に自分の夢を持つていること、そして、これが最も大切なことなのです。大学での生活がきちんととしていることです。この最後の点が重要であり、この時期に良い結果を出している学生の大半は、早い時期（二年次、遅くとも三年次後半）から就職のことを考え、自分の人生、将来の目標を見つけ出し、それに向けて行

動を起こしています。

この就職に向けての必要最低限の行動、それは三年次から始まる「就職ガイダンス」、大学の実施する「合同企業説明会」、就職活動に必要な「講座・面談・模擬試験」などに積極的に参加することによって、自分を見つめ、自分を良く理解することで、社会の求める積極的な芯のある人格を身につけ、同時に『就職相談室』を利用することです。つまり、良い結果を出している学生は『就職相談室』を利用する回数の多い学生です。

企業も長引く不況の中で、生き残りをかけています。企業が生き残るために優秀な人材を獲得しなければなりません。意欲ある学生、企業の戦力となりうる人材の確保に必死です。一つの企業が欲しいと考える学生はどここの企業でも同じく欲しい学生であり、事実、優秀な学生はいくつもの企業から内定をもらっています。このような状況のなか、学生諸君は自分の夢、人生的目標をはっきりと持ち、戦略を考え、自分がいかに有能な人材であり、自分を採用しなければ大変な損をすることをアピールしなければなりません。

す。

特に三年次の学生諸君に一言。十分な自己分析をした上で、早めに計画をたて、自分の能力を発揮できる業種を絞り込み、その業種の中から自分の能力を発揮できる企業を見つけだすことから始めてください。ここで諸君の助けとなるのが『就職相談室』です。万全の就職対策を立て、悔いのない「選択」と他者との差別化を図る「戦略」とを持って全力でチャレンジしてください。

また現在就職活動をしている学生諸君はこれからが正念場です。今まで以上に頑張ってください。『就職相談室』はいつでも君達をバックアップしているのです。

ここで新潟県内の私立大学としての就職戦線を見てみると、1997年（平成9年）には、本学（200名）、新潟産業大学経済学部（300名）に加えて、新たに新潟

国際情報大学（250名）、新潟経営大学（190名）、長岡造形大学（200名）、新潟産業大学人文学部（150名）が第一期生の卒業生を社会に送り出すことから、県内の企業に今までよりも1000人以上の学生が殺到することになるのです。

私のヘミングウェイ・ゼミ

サンフォード・ゴールドステイン

敬和学園大学での私の最初のゼミで、私はヘミングウェイの『武器よさらば』をとりあげました。四名の勇敢な学生が、『厳しい』『ゴールドステインの講座に登録しました。私たちは、現在全員で、兵士たちの使いう卑語やダーティ・ジョーク、兵士の足を踏み入れる売春宿、第一次世界大戦下のイタリアの地勢、そして傷病兵運搬車を指揮するアメリカ人中尉と、スコットランド人の篤志看護婦との英雄的恋愛等々に関する主題を取り組んでいるところです。学生諸君自身が、あたかも意義、シンボル、複雑性の武装地帯で戦闘しているようであるが、この四名の敬和戦士隊は、よい論文、よい卒業論文をめざして、たゆまざる前進をしてゆくでしょう。

ヘミングウェイはメチ工、つまり実際の釣りであれ、闘牛であれ、さらには飲酒であってさえも、最高のプロ気質を要求します。それで私は、期末レポートでも、卒業論文でも、内容や形式においてメチ工をもつべきであると思うのです。期末レポートや卒業論文の構成において、他人と意見を異にすることはあるても、そのペーパーは

明確な焦点をもつべきだと感じます。そのようなペーパーでは、作家や小説の筋立ての要約など、不必要な伝記的詳細を含むべきではありません。そう、最初のページから結論に至るまで、学生は自分が決めた問題点に焦点を当てなければなりません。初心者にとっては、問題点は三つの主要部分に分けて論述したらよいでしょう。つまり、ますます重要な部分に移行して、そして結論に至るというもので、すでに言及したような要約ではなくて、学生の研究が学生自身にもたらした、新しい洞察が披露されるべきものであります。

それで、私のゼミの学生たちはすでに、自分のトピックを選択して、ノートカードを作成し始めました。自分たちのノートカードのために、適当な下位区分と副表題を選んでいました。最初は、これらのノートカードは、本来のテキスト『武器よさらば』それ自身に基づいたものでしたが、やがて論争——そのトピックについての批評家の様々な意見——が始まるとしている。対照的な

学生たちにこれらの批評家たちに挑戦して、彼らの意見が活字となって、出版されるからといって、単に全面的にそれらを鵜呑みに受け入れてもらいたくないのです。私は私の学生たちに、彼ら自身の思考のアイデアを創造的に推進していく欲しいのです。

次年度は、私たちは形式のメチ工——良い文章表現のための句読点の付け方、脚注の作り方、文献の作成の仕方、明確な文章の書き出し方、また論文をどのように結論づけていくかについての方法——等々に関して、学んでいくでしょう。学生たちは、書き出しから終わりまで、少なくとも十ページの論文を速やかに書けるようにならなければなりません。その草稿が私の批評をうけた後、彼らは必然的に、より具体的で、さらに文體的に正確な第二稿へと稿を進めていくことになるでしょう。

流血してはいるが、包帯で手当てをして、私のゼミの学生たちは、このゴールドステインの攻撃を生き抜き、そして成功したペーパーを携えて、完全に自由の身になることを希望しております。勿論これは、私の外人の希望でありますので、その希望の実現は、目下のところ、保留されなければならないでしょう。

「ぐるうさまでした



金子哲夫先生

大正12年5月23日生

東京帝国大学理学部数学科卒

大阪市立大学より理学博士 学位授与

新潟県立巻中学校教諭

昭和30年 新潟大学理学部助手

34年 助教授

40年 教授

平成3～8年 敬和学園大学教授

質問：今まで先生についてあまりお話しにならなかつたエピソード

一生い立ち・新潟の巻町について

一お生まれの町について・新潟の町について

一東京に行かれて勉強なさった頃の思い出

一奥様は「いとこ」であるとか・現在のご生活について

一敬和学園大学に来られた経緯（いきさつ）

一敬和学園の学生に対する希望

一金子先生は、今年の三月三十日に敬和学園大学を定年退職なさった。先生は、敬和学園大学の創立以来、この三月まで五年間教えてくださつたのだが、先生の新潟での教歴は、私どもも知つてゐるようになつ年にわたつてある。そこで、先生のお宅に伺つて先生から直接お話しを伺うことにした。

先生は、いま原発で話題になつてゐる

「巻町」でお生れになつてゐるので、話は当時の巻町について伺うことになつた。

一先生のお生れは、巻町だそうですが、その当時はどんな町でしたか？

このあたりは岩室村だったのですが、それが巻町に編入されたのです。まわりはみな田圃（たんぼ）だったのです。いまは住宅地になつてしまつた。父親ははやくに死にましたが、医者だったのです。

一先生は、お父さまのあとを継ごうといふお考えはなかつたのですか？

私は虫を見てもこわいと思う方ですから……。私は空襲があつたのがかなり強い印象でしたね。学生時代には浅草に住んでいて、あまり東京を知らなかつたもので、空襲があつた時、前の人について逃げたんですが、隅田川の方に逃げた人は死んでゐるんで、反対の方に逃げた人は助かっているんですね。人間というのは運によるものだなと思つました。当時は、二十二歳でしたし、理科系だったから、仙台の工兵隊に入ることは決まっていました。理科系は普通の会社で口ケットの仕事をしていました。その頃はロ

一奥様、その当時は如何でございましたか？無我夢中で、生きるのに精一杯でしたから。どうして結婚する気になつたかというとまあ何とはなしに似たもの同志で、お互いに人にうそをいえないような性格で、この人ならやつていけるんじゃないかと、それが第一ですね。

一先生は大学は東京だけれど、ほとんど新潟でお過ごしになられたのですが、新潟大學から敬和学園大学にいらして、敬和の学生は如何でしたか？私は数学の学生ばかり相手にしていたから、数学の学生は理屈のほうに興味があつて証明しないと納得しないが、敬和の学生は文科の学生ですからあんまり証明なんかするといやがる傾向がありました。

一先生が今までにお話しにならなかつたエピソードを何かきかせていただけませんか？私は空襲があつたのがかなり強い印象でしたね。学生時代には浅草に住んでいて、あまり東京を知らなかつたもので、空襲があつた時、前の人について逃げたんですが、隅田川の方に逃げた人は死んでゐるんで、反対の方に逃げた人は助かっているんですね。人間というのは運によるものだなと思いました。当時は、二十二歳でしたし、理科系

昭和二十四年です。両方とも父親をなくしましたが、やはりはやくに父をなくして……。いたいへん失礼ですが、ご結婚はいつごろでしたか？

岩室村の造り酒屋だったのです。もうやめましたが、やはりはやくに父をなくして……。奥様は「いとこ」であるとか・現在のご生活について

ケットはなく、ドイツの潜水艦がロケットを持つてくるからそれから造るということとで、その前に弾道を計算しておこうということでした。その後で終戦になってしまった。

— そうすると大学は戦後に卒業になったのですか？

そう、戦争が終わった次の年ですね。その頃は、就職は、人が足りなくて困っていましたから、中学（現在の高校）では大歓迎でした。卷中学校に昭和二十一年に赴任しました。

— それ以来の先生のご教歴は長いわけです

が、その間の何か思い出は？

まあ、平凡でしたが……。

（奥様）始めの頃の卷中（巻高校）の頃の卒業生で、いま六十歳くらいの方で、地元で先生、先生って慕ってくださる方が多いので楽しいんじやないんですか。

（先生）最初の頃の卒業生はもう定年で、懐かしがつてよく集まりをしているのですが、卷町は原発のことでの卒業生の中にも賛成、反対がいて……。

（奥様）ここから七キロぐらいい海岸よりも候補地で、そこの人はお金をもらって立退いていて……。

（先生）毎日、反対・賛成のビラが大変です。（奥様）抱えのビラを持ってきてくださいました。おそらくこのインターネットが活字になる頃には、投票の結果ははっきりしているだろう。）

— 話しは変わりますが、いまは先生は毎日どのようにお過ごしになつていらっしゃいますか？

今はもっぱら碁をうちに行っているので…。

町には碁のクラブが出来まして副会長をしています。

（先生は五段だそうで、敬和学園大学では無論トップで、敬和では、お辞めになつた安藤弘先生や、教務の菊池課長さんが碁の仲間だったようである。いまは、インターネットで全国の相手との対局もあるというお話であった。）

（先生は、このインターネットの終わりにあらたまつて）

私は敬和に行って良かったと思っています。小人数の教育でよい思い出でした。

（先生の奥様も、終わりに一冊の本を持つてこられて、見せてくださった。）

奥様は短歌をお作りになるが、奥様もお招きした「金子先生を送る会」のことを、「コスモス」（宮松二創刊 1996-6）に、次のように示された）

定年の夫の賜ひし餞けの言葉に知りぬ勤めの日々を

吾にまで花束賜びぬ定年の夫と招かれし宴の席に

金子須美子

奥様のお話しでは、今までこのような会に私まで招かれたことはなかつたと喜んでおられた。

先生のお宅は、西蒲原郡巻町の越後線に近い閑静なところで、広いお庭には、植込や庭石も多く、帰りに廊下通り日本間を拝見したが、床の間、違い棚のある凝った造りのお部屋が続いていた。

三月十五日 金子先生を送る会
最前列左から四番目が金子教授
その右隣が須美子夫人



学長室

だより

長い夏休みが終わり、九月二十五日から後期の授業が始まりました。

それに先立ち、九月十五日にははじめての敬和学園大学同窓会総会が月岡温泉のホテル冠月で開催されました。敬和学園大学の卒業生は第一期生が二百四十名、第二期生が二百二十名、合計四百六十名です。当日の出席者は二十九名でした。これには理由があるでしょう。新潟もしくは新発田で開く方が、もっと集まりやすかつたのではないか、という意見も聞きました。教員も約十名が出席しました。しかしながら、第一回の同窓会が、役員諸君の努力によつて立派に開催されたということに大きな意義があつたと考えます。私たち教職員にとって、卒業生諸君のご活躍ぶりを直接に聞けることほど嬉しいことはありません。

カレッジ・レポートの第八号を卒業生諸君にもお送りしました。そのさい、卒業生諸君がいま母校のために貢献できることがある。それは一年に一千万円の寄付をして下さることだ、ということを訴えました。八名の卒業生がさっそく反応して下さり、感激しました。ご芳名をここに記して、お志を讀えます。

一期生

宮沢幹彦、岩渕布紀子、新田和子、塩谷真澄、金山撮子、喜多川健

二期生

北村東吾、岩尾まゆみ

このお金は、たとえばこの敬和カレッジレポートの編集費、印刷費、送料等や、さらにはまた後輩たちの奨学生にあてるこどもできます。諸君の善意は必ず母校の教育に生かされます。有難うございました。

いまや情報化の時代。敬和学園大学でもこのたび教員有志の協力により、インターネットのホームページを作りました。英文のページも入っています。学長メッセージをはじめ、本学の教育の特色の紹介、いくつかのゼミの紹介、地域への貢献、教授陣、研究活動、学生生活、入試情報、最新のトピックスなどが入っています。ご感想やご意見を寄せて下されば、さらによいホームページになるでしょう。技術面での責任者である情報処理論の安藤司文教授は、何人がこのホームページを見てくれたか（それは数字で現われますから）を毎日楽しみにしておられます。アドレスは

<http://www.keiwarc.ac.jp/>

始まって以来はじめて、大学院にストレートで合格する人が出ました。留学生の宮巍君です。彼は大阪大学大学院国際公共政策研究科博士前期課程を受験し、見事に合格しました。私は同君が大阪大学に提出した日本語の論文を読みましたが、日本と中国の間に横たわる政治、経済、貿易、文化の問題を総合的に取り上げたもので、堂々たる論旨を開示していました。同君は英語英米文学科でプロンデ教授の指導を受けていますが、同時に国際文化学科の科目も熱心に聽講し、本学が提供する最良のものを吸収し、予習と復習をかかさず、しかも本学の図書館を最もよく利用した学生でした。ぜひとも、宮君に続く学生が続々と現われてほしいものです。

最後にもう一つよいニュースを。このたび日本基督教団出版局から現代日本の「気鋭の聖書学者四十余名が総力を結集した現代聖書学の最先端」を画する『現代聖書講座』三巻の執筆者に、本学の永野茂洋助教授（「古代イスラエルの社会構造」と山田耕太教授（「パウロ以後の展開」）が入っていることです。本学は小さな大学ですが、氣鋭の聖書学者二人を有していることは喜びであり、誇りであります。

（北垣 宗治）

来年三月の卒業予定者のなかから、本学が輩出してほしいのです。



FROM CAMPUS

キャンパス日誌

5月

- 15~21日 オレンジ・シティ訪問団出発
 20日 阪神・淡路大震災救済チャリティー・バザー(Ⅲ)
 23日 理事会・評議員会
 公開講座・聖籠町「共に育つ一親と子・教師と生徒」
 敬和学園高等学校 角田三郎 総長
 30日 公開講座・聖籠町「高等教育の明日」 山田耕太教授

6月

- 1日 ウーマン・カレッジ
 「女性史の風景—古代・中性・近代・現代」 山田耕太教授
 5日 教授会
 6日 公開講座・聖籠町
 「未来に向けての英語教育」 ジェイムス・ブラウン助教授
 13日 公開講座・聖籠町
 「自己形成」 敬和学園高等学校 櫻本栄次校長
 20日 公開講座・聖籠町
 「新しい学力観と評価」
 柴沼晶子教授

6/20
公開講座・聖籠町▶
柴沼教授



29日 オレンジ会総会

7月

- 2日 大学等連携講座・笹神村
 「グリム童話」より『青髪』を読む 桑原ヒサ子助教授
 3日 教授会
 5日 アセンブリ・アワにハバロフスク国立芸術大学合唱団出演



▲7/5 ハバロフスク国立芸術大学合唱団

- 6日 日本基督教団関東教区新潟地区世界宣教委員会主催
 「留学生ランチョン」
 9日 大学等連携講座・笹神村
 「ハムレット」の意味と死の意味 アラン・ブロンテ教授
 12日 アセンブリ・アワにソウル神学大学カペラ合唱団出演
 14日 大学等連携講座・笹神村
 究極の口マンスコット・フィツツェラルドの
 「グレート・ギャツビー」より 松崎洋子教授
 16~25日 前期末試験
 18日~8月21日 夏期短期留学ノースウェスタン大学 8名出発
 (内3名は卒業生等長期留学)

▼7/12 ソウル神学大学カペラ合唱団



- 18日~8月23日 夏期短期留学カリフォルニア州立大学
 サンバナティノ校 26名出発
 23日 大学等連携講座・笹神村
 カミユの「異邦人」(エトランジエ) 片桐邦郎教授
 25日 理事会
 26日 クリーン作戦 学生約40名参加
 26日~9月24日 夏期休暇
 28日~9月2日 夏期短期留学アングロコンティネンタル 9名出発
 30日 大学等連携講座・笹神村 ゴールティングの「通過儀礼」
 :原罪について 伊藤豊治教授

8月

- 3日 オープンキャンパス 76名参加
 6日 大学等連携講座・笹神村
 テスの生き方—ハーディーの『ダーバーヴィル家の
 テス』 北垣宗治学長
 7日 1997年4月1日付け採用事務職員一次試験 応募者 54名
 27日 新発田祭り民踊通し 学生・教職員約50名参加

9月

- 2日 就職委員会・敬和学園大学後援会合同会議
 4日 体育館及び校舎増築等工事現場説明会
 6~8日 にいがたインターネットフェスティバル参加
 13日 公開講座・新発田
 序論:近代国家としての出発
 —岩倉施設団をめぐって
 北垣宗治学長



9/13 公開講座・新発田
 北垣学長

- 15日 同窓会総会
 17~20日 福祉体験学習
 17日 理事会
 20日 ふれあいバラエティー 約270名参加
 公開講座・新発田
 日本の近代化とキリスト教 永野茂洋助教授
 24日 公開講座・村上 聖書を文学として読む 山田耕太教授
 教授会
 27日 公開講座・新発田
 日本の公私 田原嗣郎教授